# 小竹

## 「豊かな人間性をもち、たくましく生きる児童」の育成

佐倉市立小竹小学校 児童数 2 9 8 名 R7.5.30 発行 学校ホームページアドレス www.school.city.sakura.chiba.jp/odake-es

校長

校庭の草木も緑が深まり、初夏を感じさせる季節となりました。保護者の皆様には、 日頃より本校教育活動への御理解・御協力をいただき誠に感謝申し上げます。

さて、本年度も地域の方々の協力を得ながら、様々な学習活動を展開しています。5月初旬には、5年生が田植え体験を行いました。稲作の先生やまちづくり協議会の皆さんに教わりながら実際に稲作体験をし、社会科の米づくりについてより深い学びが進められています。4年生は、年間を通して総合的な学習の時間で「アサザ」に関わる学習を進めています。印旛沼に元々自生していた「アサザ」という水草を NPO いんばの方々やまちづくり協議会の方々に協力いただきながら、学校の観察池で栽培しています。「アサザ」は準絶滅危惧種の植物で、水質浄化や生きもののすみかやかくれ場所として、さまざまな役割を果たす植物です。この学習を更に発展させ、「水」をテーマに学習を展開していきます。6年生は、秋に学校周辺の史跡巡りをする予定です。まちづくり協議会の方に案内や史跡についての説明をしていただきます。自分たちの住む地域の歴史について学ぶことで、社会科への興味・関心を高めることをねらいとしています。

子どもたちに「生きる力」を育むためには、自然や社会の現実に触れる実際の体験が必要です。具体的な体験や事物との関わりを通して、感動したり、驚いたりしながら考えを深める中で、実際の生活や社会、自然の在り方を学んでいきます。そして、そこで得た知識や考え方を基に、実生活の様々な課題に取り組みながら、自らを高められると考えています。このように、体験活動は、子どもたちの成長の糧であり、「生きる力」をはぐくむ基礎となっています。小竹小学校では、子どもたちのためにご協力をいただける方がいてくださるので、子どもたちが意欲的に学べる学習ができます。保護者地域の皆様には、これからも御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

## <水泳学習について>



6月16日(月)から水泳学習が始まります。日程・服装・持ち物等については、後日配付される「水泳学習の実施について」の文書をご覧ください。

水泳学習に参加する際は「プールカード」を必ず記入、提出してください。**カードを忘れた場合、連絡帳や電話での参加希望は認めていません。また、記入漏れや保護者の 印がない場合、帽子を忘れた場合もプールには入れませんのでご注意ください。**スイミングゴーグルはプラスチック製のものにかぎり認めます。安全第一で実施しますので、ご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。

## 【6月の生活目標】「安全に生活しよう」



日	月	火	水	木	金	±
1	2	3	4	5	6	7
	健康の日	印旛地区小	交通安全移	運動会前日	運動会	
	運動会係児	学校陸上大	動教室(1年)	準備	引き渡し訓練	
	童打合せ	会			× × × × × × × × × × × × × × × × × × ×	
	委員会活動				動金	
8	9	10	11	12	13	14
	1年公園探検	運動会予備	集金日	耳鼻科検診	4年生「NPO	
	クラブ活動	日	合唱部練習	1年・4年・他	いんば」出張	
			開始	学年抽出児	授業	
			2年まち探検	童		
15	16	17	18	19	20	21
県民	水泳学習開		内科検診		内科検診	
の日	始		(わ・2・4・6		(1・3・5年)	
			年)			
22	23	24	25	26	27	28
	5年 田の草				4年 マリー	
	取り				ンズベースボ	
					ールチャレン	
					ジ	
29	30					
	委員会活動					

<6月のスクールカウンセラー来校日>

《6月の相談日》6月5日(木)20日(木)【時間9:30~15:35】

# お知らせ と お願い

子どもたちの登下校の安全を確保するため、6月から下のような流れで対応させていただきます。お子さんには、学校でもお話いたしますが、保護者の方からもお話していただければ幸いです。

## <お子様を車で送迎する場合>

お子様を車で送迎する場合は、小竹門(裏門)から入り、防災倉庫付近で降ろしていただくようお願いします。ユーカリ門(正門)は児童が通りますので車の乗り入れはお控えください。また、路上に停車しての降車は、交通事故の危険性があり、渋滞の原因にもなりますのでおやめください。ご協力よろしくお願いいたします。

## <学校に遅刻した場合>

職員玄関横のインターホンを押してください。職員が対応いたします。職員の 了承を得てからお子さんを校舎内に入れていただくようお願いします。低学年等 のお子さんで教室まで一人で行くことが心配な場合には、教室まで保護者の方 が付き添ってくださってもかまいません。

## <学校を早退する場合>

職員玄関横のインターホンを押してください。職員が対応いたします。職員の 了承を得てから、お子さんを教室まで迎えに行ってください。教室で担任から保 護者の方に引き渡しをします。

普段とは異なる時間に登下校をするお子さんを確実にお預かりしたり、引き渡 したりするためにこのような流れでお願いいたします。

## <学校に忘れ物をした場合>

宿題等も含め、翌日で対応可能なものは取りに来ないことを基本とします。どうしてもないと困るものにつきましては、学校に電話をしていただいた上で保護者の方と一緒に取りに来てください。(学校の電話対応は17時までとなります。)

「朝、忘れ物をしても家に戻らない」ことと同じように、登下校時の安全を守るためと、日頃から自分の持ち物の整理整頓と管理、準備について意識を高めていくためにこのような対応をさせていただきたいと思います。